

東北管内の担い手への農地集積率は61.6%（令和8年3月末現在）

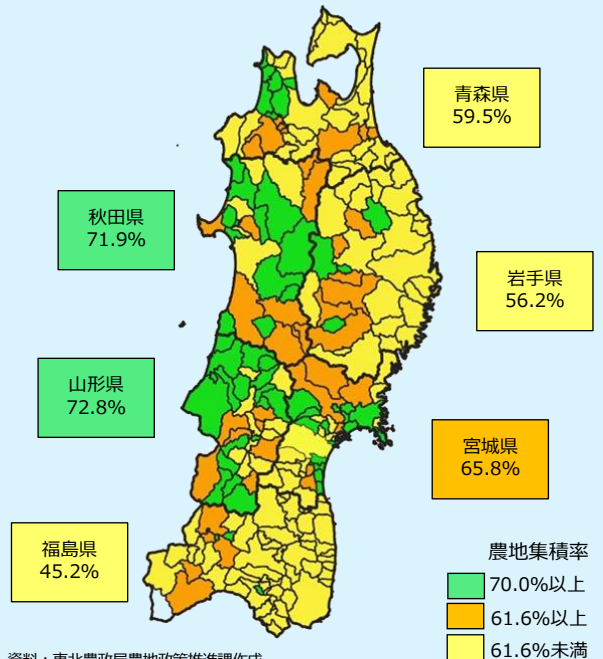
農業者の減少が進む中で、農業の生産基盤を守るためには、離農する農業者の農地を引き受けて活用する農業経営体の役割がますます重要になっています。そのため、農地中間管理事業の活用や農業基盤の整備を進めることで、地域計画の目標地図に示された経営体へ農地を集めて効率的に活用する取組を進めています。

令和7(2025)年度末における東北全体の担い手への農地集積率は61.6%（前年度61.3%）と増加しており、秋田県や山形県では70%を超えています（図1）。

また、農地中間管理事業の転貸の実績（累計）は、東北合計で130,264haと前年度より7,053ha増加（対前年度105.7%）しています（図2）。

今後、農地集積率をより引き上げていくためには、分散錯圃の解消が重要であり、地域で継続的に話し合いを進め、ブラッシュアップされた地域計画に基づき、受け手に対する農地の集積・集約を着実に進めることが大切です。

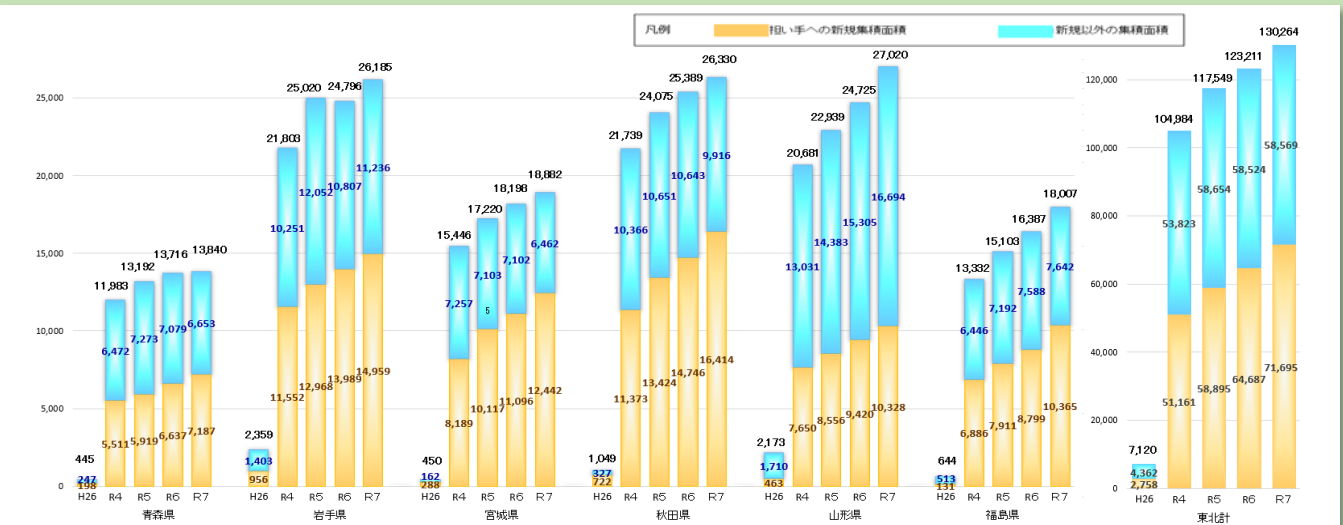
【図1】東北の担い手への農地集積状況（市町村別）



資料：東北農政局農地政策推進課作成

注：1）「担い手」とは、認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者、集落営農経営の4者
2）「70.0%」（7割）は、「食料・農業・農村基本計画」における2030年度の集積率の目標値
3）「61.6%」は、東北全体の集積率

【図2】東北管内の農地中間管理事業（転貸）の実績【累計（平成26年度～令和7年度）】



資料：東北農政局農地政策推進課作成

注）当年度の3月末時点で、転貸している面積とし、転貸しが解除・解約した面積は含まれない。

注）少数点以下の関係から一部合計が合致しないところがある。

◇ 東北における農地集積に関する情報は東北農政局ホームページをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/tohoku/keiei/nouti_seisaku/noutisyuuseki/index.html

上記紙面のお問合せ先：東北農政局 経営・事業支援部 農地政策推進課 022-221-6237



スマートフォン用ポケット農林水産統計

2025年
農林業センサス結果を掲載！

スマポケ東北

特徴

- ・スマートフォンでの閲覧利用に特化した、東北地域の主要統計が把握可能
- ・スマートフォン画面に統計表が収まるよう見やすく編集

操作方法

- ・目次画面で知りたい項目をタップするだけで統計表が表示
- ・続けて他の統計データを知りたいときは、統計表右上の「目次」をタップして目次画面に移動



スマポケ東北は、東北農政局が提供するスマートフォン向けの農林水産統計集です。

PDF形式で保存できるため、通信環境に左右されず、いつでもどこでも利用いただけます。東北各県や市町村の農業産出額、作付面積、収穫量など多くのデータを掲載していますが、目次をタップするだけで目的の統計データへ簡単にアクセスできますので、ぜひご活用ください。

【お問合せ先】

東北農政局統計部統計企画課

ダイヤルイン：022-745-9378

スマポケ東北
<https://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/toukei/smapoke.html>



斑点米カメムシ類の被害に注意しましょう

◇斑点米カメムシ類とは

- ・斑点米被害を引き起こすカメムシの総称です。
- ・全国で30種類以上存在します。
- ・粳を加害すると黒色または茶色の斑点ができた玄米、いわゆる「斑点米」が生じます。



斑点米の被害状況

◇防除対策は

- ・各県の発生予察情報や防除指針、地域の防除暦等を参考にして、適期に薬剤散布を実施してください。
- ・水田周辺の畦畔、休耕田等の雑草は、カメムシ類の増殖・飛来源になりますので、出穂10～15日前までに除草を完了しましょう。
- ・水田内の除草も徹底しましょう。

アカスジカスミカメ

アカヒゲホソミドリカスミカメ

【画像出典：農林水産省HP】

【お問合せ先】

東北農政局消費・安全部農産安全管理課
022-263-1111（内線4527）

イネカメムシ

◆「食・農ひとくち情報」の詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/tohoku/hitokuti/index.html>

◆「食・農ひとくち情報」のお問合せ先：東北農政局企画調整室支援チーム

022-263-1111（内線4402、4076）

夏の声かけで熱中症を予防！

熱中症等対策声かけ期間：7月～9月

一人ひとりの「大丈夫？」が命を守ります。
 お互いに声をかけ合い、熱中症の発生を防止しましょう！



農政局HPでは熱中症等対策に関する情報を掲載しています。ぜひ、ご活用ください！


https://www.maff.go.jp/tohoku/seisan/n_anzen/index.html

【お問合せ先】東北農政局生産部環境・技術課022-263-1111（内線4541）

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています

ランピースキン病は、牛に感染するウイルス性の病気で、

国内では令和6年11月に福岡県で初めて発生が確認されました。令和7年2月以降国内で新たな発生は確認されていませんが、令和8年7月に韓国で令和6年12月以来、約1年7か月ぶりに発生が確認されたことから、国内においても引き続き警戒が必要です。

牛を飼養している皆さまは、次の対策を徹底しましょう。

- ✓ 牛の健康状態を毎日確認する
- ✓ 異状を見つけたら速やかに家畜保健衛生所へ連絡する
- ✓ 吸血昆虫（ハエ・蚊など）の防除を行う
- ✓ 器具や車両、畜舎の清掃・消毒を徹底する

ランピースキン病

ランピースキン病は、牛に感染するウイルス性の病気で、

国内では令和6年11月に福岡県で初めて発生が確認されました。

令和7年2月以降国内で新たな発生は確認されていませんが、

令和8年7月に韓国で令和6年12月以来、約1年7か月ぶりに発生が

確認されたことから、国内においても引き続き警戒が必要です。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病の侵入リスクが高まっています。

ランピースキン病情報はコチラ

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/doue/lid.html>


※ランピースキン病は、令和8年7月1日から家畜伝染病予防法に基づく「家畜伝染病」に位置付けられました。

地域からの便り



各県拠点では「農山漁村の季節の風物詩」、「農産物直売所、農漁家民宿等の取組」、「村おこしイベント」、「農山漁村の行事、お祭り」、「郷土料理」など東北各地域の取組や様子などを東北農政局HPで紹介しています。

尻屋崎(しりやざき)と寒立馬(かんだちめ)

ー青森県・東通村ー（2026年7月21日掲載）

青森県東通村の尻屋崎は、本州最北東端に位置する景勝地です。海の難所として知られたこの地の安全を守るため、明治9年に白亜の尻屋崎灯台が建設されました。レンガ造りでは日本一の高さを誇り、東北最古の洋式灯台として今も親しまれています。令和8年7月には、灯台建設150周年を記念した「灯台ワールドサミット in 東通」が開催され、多くの来場者が雄大な景色を楽しみました。周辺では天然記念物の寒立馬も見られ、灯台とともに尻屋崎の魅力を伝えていきます。



灯台ワールドサミット in 東通



～食育ソムリエが広げる生産者と消費者の関係づくり～

食と農をつなぐ直売所の取組ー福島県・須賀川市ー（2026年7月6日掲載）

福島県須賀川市のJA夢みなみ農産物直売所「はたけんぼ」は、地元農産物の販売だけでなく、生産者と消費者をつなぐ食育活動にも力を入れています。その取組が評価され、令和6年に「食育ソムリエエンパワー」を受賞しました。生産者が講師となる講習会や食文化を伝えるイベントを通じて、農産物の魅力や生産者の思いを発信しています。地域に根差した活動を続ける「はたけんぼ」は、食と農の大切さを伝えながら、人と人とのつながりを育む場として親しまれています。



地域に親しまれる農産物直売所「はたけんぼ」



@MAFF_TOHOKU

東北農政局 公式 X
アカウントはこちら@maff Tohoku
東北農政局公式
Instagram

アカウントはこちら

